

2022年5月9日

各位

会社名 株式会社ニッカトー
 代表者名 大西 宏司
 (コード番号：5367 プライム市場)
 問合せ先 経理部 濱田 悦男
 (TEL：072-238-3641)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年11月1日にプライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画書を提出し、その内容について開示しております。2022年3月末時点における計画の進捗状況等について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の進捗および計画期間

当社のプライム市場維持基準に不適合となった流通株式時価総額及び1日平均売買代金について、2025年3月期の適合に向けた計画書に基づき取り組んでおります。当社の2022年3月末時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、流通株式時価総額、1日平均売買代金ともに上場維持基準を充たしておりせん。引続きあらゆるコーポレート・アクションを検討するとともに、新中期経営計画【CONNCET25】に則り上場維持基準の適合に向け鋭意取り組んでまいります。

		株主数 (人)	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率	1日平均売買代金	純資産額
適合 状況 及び 推移	2021年6月末 時点※1	2,287人	76,285単位	5.4億円	62.8%	0.1億円	正
	2021年12月末 時点※2	—	—	—	—	0.1億円	正
	2022年3月末 時点※2	2,736人	78,914単位	4.7億円	65.0%	0.1億円 ※3 (0.2億円)	正
上場維持基準		800人	20,000単位	100億円	35%	0.2億円	正
当初の計画に記載した 計画期間		—	—	2025年3月	—	2025年3月	—

※1 2021年6月末時点の当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 2021年12月末、2022年3月末時点の当社の適合状況は、2021年6月末の東証による算出方法にあわせて、株券等の分布状況等をもとに当社で試算を行ったものです。

※3 2022年3月末時点の直近3ヶ月間の売買代金につき当社で試算を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた計画書【CONNECT25】に基づく進捗状況及び課題と今後の取組

	2021 年度		2022 年度		2023 年度	2024 年度
	修正計画	実績	当初計画	修正計画	計画	計画
売上高	9,500	9,978	10,000	10,000	10,200	10,800
営業利益	900	972	970	700	1,030	1,200
経常利益	920	1,027	990	720	1,050	1,200
当期純利益	630	671	680	500	720	820
営業利益率	9.5%	9.7%	9.7%	7.0%	10.1%	11.1%
配当	16 円	20 円	20 円	15 円	21 円	24 円
ROE	5.0%	5.8%	5.0%	4.3%	6.0%	7.0%

※業績数値単位：百万円

○2021 年度実績状況

2021 年度（2022 年 3 月期）は、主力販売先である電子部品業界の市場環境が堅調に推移した結果、計画を大幅に上回り前期比増収増益となりました。これは前年度以前の「コロナ禍」における企業活動に一定の制約を受けた状況を踏まえ、各社在庫の積み増しや今後の市場動向等踏まえた影響によるものと思われま。また、将来におけるテーマである「社会課題」や「環境問題」を見据えた取組みに伴う需要でもあり、今後益々あらゆるニーズが顕在化し、その背景踏まえ当社においても鋭意技術開発や研究開発に努めております。しかしながら期後半以降のエネルギー関連および原材料の高騰が続いており、また、この状況を加速させるかの様にロシアの「ウクライナ侵攻」により更なる価格の高騰が当社の業績に大きな影響を及ぼしております。

○2022 年度計画概要（修正理由）

2022 年度（2023 年 3 月期）は、上述の通りエネルギー及び原材料の急激な高騰に伴い、経営努力により現時点力でバーできる状況にはなく、生産効率の改善や販売価格への転嫁等々、今後足元の状況踏まえ様々な取組みを推し進め、採算改善に努めますが、もうしばらく時間を要する状況にあります。よって誠に不本意ながら売上高は計画通りといたしますが、利益の状況につきましては、下方修正せざるを得ないものと判断いたしました。尚、2023 年度以降につきましては、今後の経済状況や市場環境を踏まえ検討するものとし、計画を据え置きます。また、昨今の社会課題や環境問題への取組みが当社の企業価値を上げ、持続的な成長へとつながるものとして【CONNECT25】に基づき取組んでまいります。

以上